

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		<b>都立六郷工科高等学校</b> 全日制課程		進路実績	4年制大学	6%	短期大学	0%	専門学校	22%	就職	59	その他	13
		「職業人の育成を目指す単位制工業高校」 ～進路自己実現はあいさつから～		特徴	1年生、2年生全員によるインターンシップ実施									
基本情報	所在地	〒144-8506 大田区東六郷二丁目18番2号		電話番号	03-3737-6565									
	アクセス	(1) 京浜急行線 雑色駅 下車3分 (2) JR蒲田駅東口よりバス「雑色駅通り」下車5分 (3)												
本学情報	学科	プロダクト工学科、オートモビル工学科、システム工学科、デザイン工学科、デュアルシステム科												
	在籍生徒数	プロダクト工学科(男子119人、女子20人)、オートモビル工学科(男子96人、女子4人)、システム工学科(男子86人、女子8人)、デザイン工学科(男子40人、女子48人)、デュアルシステム科(男子57人、女子5人)												
報	教育課程の特徴	単位制、前期・後期制、45分7時間授業、習熟度別授業、少人数授業												
	ホームページ	<a href="http://www.rokugokoka-h.metro.tokyo.jp/">http://www.rokugokoka-h.metro.tokyo.jp/</a>		自律経営推進予算 31年度(単位:万円)	3,857									
その他	校 服	制服	男子・ブレザー(紺) 女子・ブレザー(紺)											
	その他	文化・スポーツ特別推薦あり ラグビー:男子2名												
進路情報	募集人員	プロダクト工学科(推薦21、学力49)、オートモビル工学科(推薦9、学力21)、システム工学科(推薦10、学力25)、デザイン工学科(推薦10、学力25) デュアルシステム科(推薦9、学力21)、在京(オート5、デュアル5)												
本学情報	入学者選抜情報	29年度入学生	推薦	プロダクト	1.29	30年度入学生	推薦	プロダクト	1.05	31年度入学生	推薦	プロダクト	0.52	
				オートモビル	1.90			オートモビル	1.78			オートモビル	2.56	
本学情報	入学者選抜情報	29年度入学生	学力検査	システム	0.90	30年度入学生	学力検査	システム	1.10	31年度入学生	学力検査	システム	1.60	
				デザイン	4.20			デザイン	0.90			デザイン	1.90	
本学情報	入学者選抜情報	29年度入学生	学力検査	デュアル	2.20	30年度入学生	学力検査	デュアル	1.56	31年度入学生	学力検査	デュアル	0.89	
				プロダクト	1.00			プロダクト	0.45			プロダクト	0.33	
本学情報	入学者選抜情報	29年度入学生	学力検査	オートモビル	1.00	30年度入学生	学力検査	オートモビル	1.33	31年度入学生	学力検査	オートモビル	1.38	
				システム	1.12			システム	1.00			システム	0.76	
本学情報	入学者選抜情報	29年度入学生	学力検査	デザイン	1.92	30年度入学生	学力検査	デザイン	0.52	31年度入学生	学力検査	デザイン	0.96	
				デュアル	1.08			デュアル	0.95			デュアル	0.32	
その他	その他	文化・スポーツ特別推薦あり ラグビー:男子2名												
主な学校行事	体育祭、文化祭、修学旅行(台湾)、海外スタディツアー、教育成果発表会													

目指す学校 **あいさつを大事にして職業人としての立ち居振る舞いができる人財(生徒)の育成 就職試験に合格できる学力の定着**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>全教職員による生活指導の徹底</b> ・あいさつを大事にして職業人としての立ち居振る舞いができる人財(生徒)を育成します。・人権尊重と多文化共生を基盤とした教育活動を推進しいじめやルール違反を放置しない指導を徹底します。・生徒の健全育成を推進するためにスクールカウンセラーとの連携を強化します。	・あいさつの励行、身だしなみ等について、生活指導部が中心に通年で朝の立ち番指導を行った。 ・人権教育の推進として、生徒の名前への「くん、さん」づけの徹底については、アンケート調査の結果から8割の教職員が実施できた。また、在京外国人入学選抜実施に伴い、多くの外国籍の生徒が入学している現状を踏まえ、NPO法人IWCと連携した日本語指導を通年でを行い日本語力の向上を図った。 ・ユースソーシャルワーカー3名を活用し、担任との連携により、生徒が学校内外で個々に抱える課題にきめ細かで継続的な支援を行うことができた。このことで、該当生徒の学校生活の安定化を図り中退防止につなげた。	
目標②	<b>全教職員によるキャリア教育の推進</b> ・1年次生は企業見学実施、2年次生はインターンシップを実施し、体系的なキャリア教育の充実に向けて進路指導や体験学習を実施します。・すべての学年で朝10分間の朝学習を実施し、基礎学力の定着を図ります。・インターンシップによる教育成果発表会を実施し、進路実現に向けた取組を実施します。	・1年次を対象とした複数の企業見学会、2年次生徒全員を対象に9月までにインターンシップを実施し、企業と連携したキャリア教育の取組として定着し、職業観の育成につながっている。 ・3年次では、全教職員による全員面接を行い、計画的な各種適性検査の実施とSPI検査の力を高める取組も実施することで、就職希望者の内定率98%を達成した。就職選考試験1回目で90%の生徒が内定を得ることができた。・全学年が、8時30分から10分間の朝学習に毎日取り組み、就職試験に合格できる基礎学力の補完および遅刻の根絶を目標に実施した。・令和元年12月20日(金)に教育成果発表会を実施した。	
目標③	<b>全教職員による生徒の実態に応じた授業改善</b> 分かりやすい授業を行うためにICT機器を活用し効果的に授業を行います。・アクティブラーニングを活用した授業を行い、生徒の学習意欲を高め学力の向上・定着を図ります。・多様な生徒に対応した教育活動を推進していきます。	・全ての座学においてアクティブラーニングを取り入れた授業を2回以上実施した。また、全国の優れた授業実践の動画を視聴できる環境を整え活用を図った。教科の枠を超えた若手教員が集まり、自主的に授業力向上に向けた研修会を実施した。7割の教員が、分かりやすく効率的な授業実施を目指しICT機器を活用している。 ・ジュニアマイスターシルバー合格3名、ジュニアマイスターブロンズ2名の合格を輩出するなど、多様な分野における技能・技術の定着が図れた。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	進路決定率	100	93	100	91%	100	91	100	94	100	100	100
目標②	資格取得者数	650	473	520	844	600	389	450	382	550	550	550
目標③	自立支援チームによる中途退学者率	1%	3.6%	1%	5.5%	1%	5.9%	1%	3.7%	1%	1%	1%